

公表日 令和4年 2月25日

集計数 7/7

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	25%	75%		
	2	職員の配置数は適切であるか	25%	50%	25%	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25%	75%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25%	75%		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	25%	50%		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	25%	25%		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		50%	25%	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		50%	25%	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	50%	50%		
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	50%	50%		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	25%		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		50%	25%	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	75%	25%		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50%	50%		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	50%	50%		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	50%	50%		